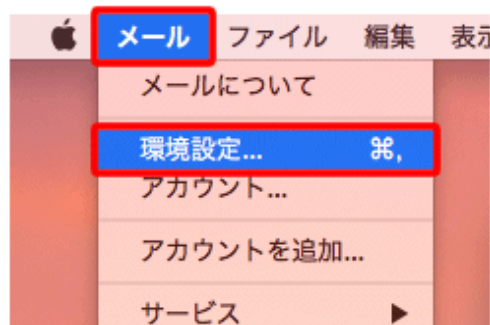


Mail 13.x の設定確認方法 <@***.made.ne.jp のお客様>

1.Mail の起動

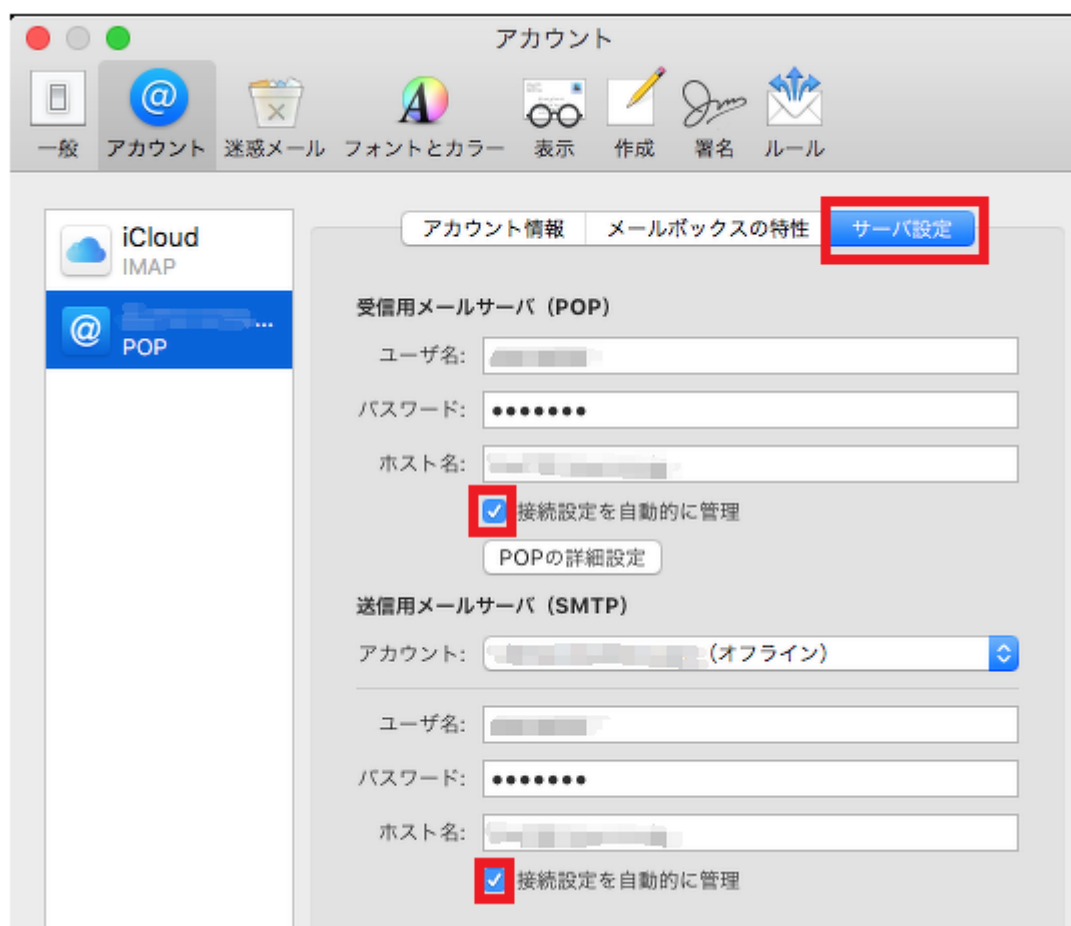
メニューバーの[メール]→[環境設定...]をクリックします。



2.サーバの設定

[アカウント]をクリックします。

画面左のアカウント一覧の中から設定を確認したいアカウントを選択し[サーバ設定]タブをクリックします。



※受信用メールサーバ (POP) / 送信用メールサーバ (SMTP) それぞれの「接続設定を自動的に管理」のチェックを外してください。

下記のように設定項目が増えますので内容を確認します。

受信メールサーバ (POP)

ユーザ名:

パスワード:

ホスト名:

☐ 接続設定を自動的に管理

ポート: ☐ TLS/SSLを使用

認証:

POPの詳細設定

ユーザー名	お客様のメールアカウント名 (md_XXXX@***.made.ne.jp)
パスワード	お客様のメールパスワード
ホスト名	mail.made.ne.jp
接続設定を自動的に管理	チェックしません
ポート	110
TLS/SSL を使用	チェックしません
認証	パスワード

「POP の詳細設定」をクリックしてください。

TLS証明書:

☒ セキュリティ保護されていない認証を許可

OK

TLS 証明書	なし
セキュリティ保護されていない認証を許可	チェックします

【送信用メールサーバ(SMTP)】

送信用メールサーバ(SMTP) の「アカウント」の部分をクリックし、プルダウンより「SMTP サーバリストを編集」をクリックします。

送信用メールサーバ (SMTP)

アカウント:

ユーザ名:

パスワード: ☒

ホスト名: SMTPサーバリストを編集...

下記項目を確認します。

説明

サーバ名

使用しているアカウント

+

−

サーバ設定

詳細

説明:

ユーザ名:

パスワード:

●●●●●●

ホスト名:

☐ 接続設定を自動的に管理

ポート:

587

☐ TLS/SSLを使用

認証:

パスワード

?

キャンセル

OK

ユーザー名	お客様のメールアカウント名 (md_XXXX@***.made.ne.jp)
パスワード	お客様のメールパスワード
ホスト名	mail.made.ne.jp
接続設定を自動的に管理	チェックしません
ポート	587
TLS/SSL を使用	チェックしません
認証	パスワード

[詳細]タブをクリックします。

サーバ設定 詳細

TLS証明書: なし

☒ セキュリティ保護されていない認証を許可

キャンセル OK

TLS 証明書	なし
セキュリティ保護されていない認証を許可	チェックします。

右下の「OK」をクリックします。

以上で設定完了です。

設定画面を、画面左上の、赤い「閉じる」ボタンを押し設定を保存します。